



東小学校便り

木 洩 れ 陽 α

令和5年1月12日 No.10

新年を迎えました。皆様、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

この正月、皆様いかがお過ごしだったでしょうか。新型コロナウイルス感染症に気を付けながら、日々、過ごされたのではないかと思います。昨年末、東小学校では、かなりの児童が新型コロナウイルスに感染もしくは濃厚接触者となり、不自由な学校生活を余儀なくされました。状況は大きく変化することはないでしょうから、今後も予防に努めていこうと考えております。

【新児童クラブ建設工事進む】

先月号でもふれましたが、新児童クラブ建設工事が順調に進んでおります。先日、工事の様子を見に行きましたところ基礎部分の工事が終わりかけようとしていました。かなり分厚いコンクリートに覆われていました。これから建物本体の工事に取り組みれると思うのですが、これだけ基礎がしっかりしていれば、建物は頑丈なはずです。何事も基礎が大事なのだと、改めて感じたところです。



さて、1月になりましたので新しい詩の暗唱に挑戦します。今月は壺井繁治さんの『挨拶』という詩（一部）です。

挨拶 壺井繁治

手は大きく 節くれ立っているほどよい
そんな手と握手するとき うそは言えない
それは真っ正直に働いてきた者の
真っ正直な挨拶だからだ
しっかりやろうぜ、今年も！
僕の手と君の手とは
互いに固く握りしめながら その言葉を交わす

